



2024年11月2日・京都 初勝利のウィナーズサークル

小島友実の あの馬の STORY



レイナデアルシーラ

明けましておめでとございます。本年もよろしくお願いたします。昨年11月、5年ぶりに行われたグリーンファーム愛馬会の集いに、盛り上がりましたね。久しぶりに会員の皆様とお話ができて、本当に有意義なひとときを過ごすことができました。そんな中、パーティに駆けつけて下さった西園正都調教師が多くの会員の皆様に囲まれて写真撮影をするなど、交流を深めているシーンが印象に残りました。西園正都調教師が管理したアンデスクワン、現在手掛ける初仔のアンデスヒエント、2番仔のレイナデアルシーラのお話で盛り上げていたのでしようね。今回はレイナデアルシーラについて、西園正都師に伺います。

レイナデアルシーラは2023年1歳募集では体調が整わなかったために募集が見送りになりましたが、その後状態が良くなり、2024年3月に追加募集となりました。ちょうどこの頃、西園師に話聞く機会があったのですが、「同時期の母や姉に比べて、体つきが立派に感じます。楽しみにですねと期待を寄せていました。

デビュー戦は昨年8月3日の新潟ターフ1800m。一完歩出遅れてしまった事が響いて5着に敗れてしまいましたが、西園師は控える形になり、前進氣勢が見られませんでした。それでも外を回りながら5着に追い込んで来ましたから、能力を感じましたと振り返ります。

2戦目は10月13日の京都ターフ1800m。結果は2着でした。

「一息入れて、状態は良くなっています。スタートからスムーズな競馬ができて3着以下は離してしまいましたが、次はもう

勝てたかなと思いましたね」

その言葉通り、11月2日の京都ターフ1800m戦で初勝利を手にします。

「2頭で先行してペースが速くなりましたが、地力はレイナの方が上だと思いましたが、持ち時計を大幅に短縮し、まだまだ伸びしろがあると感じました」

4戦目は11月23日のカトリア賞(東京ターフ1800m)に出走しました。

「初めての芝スタート戸惑ったのかもしれないけど、走り脚がつかず、そこで脚を使ってしまった事が響いたと思います。結果は11着。続けて走ってきたので、4戦目の後はノーザンファームしがらみへ放牧に出ました」

西園調教師にこれまでのレイナデアルシーラの走りについて伺いました。

「思った通りの走りをしてくれてます。ただ、本当はもっと走れる馬だと思っっています。この日も母や姉の2歳時に比べるとレイナは馬格があって、初戦から500キ近くありましたからね。見た目は牡馬みたいに筋肉隆々で、馬房の外に出ても堂々としています。また競馬を知らないところがありますから、レースに慣れて気持ちに余裕が出てくれば、もっと能力を発揮できると思います」

ちなみに、お母さんやお姉さんとはどんなところが似ているのでしょうか。

「アンデスクワンは栗毛で、レイナデアルシーラは鹿毛なので毛色は違いますが、顔はお母さんによく似ています。体は交流重賞を勝つようになった後のお母さんに似ていますね。ヒエントとレイナ、2頭のシンスターは気が強いですね。笑。それが競馬に行くとの前向きな下りながら

いると感じます。馬房では2頭とも大人しいですよ。ただレイナは気に入らない事があると、かかってくる事があるから(苦笑)、慎重に対応しています」

レイナデアルシーラの現在の適性と次走の予定を聞きました。

「次は年明けのオールターフ1800m戦を走らせたいです。馬体の感じから芝を使ってみようという気持ちがあるのですが、体が成長しきるまではターフで行きたいと思っています。レイナは400mほど短い距離でも対応できそうな印象がありますから、オールマイティな距離でお母さんに負けないような成績を目指していきたいと考えています」

最後にメッセージを頂きました。

「久しぶりのグリーンファームのパーティでは母、姉、妹に出資して頂いている会員の皆さんが横断幕を持ってきてくれたり、馬名入りのキットカットを作ってきてくれたりして、嬉しかったです。私は調教師定年まで約1年2カ月となりました。アンデスヒエントとレイナデアルシーラ、2頭のシンスターは今後の活躍が益々楽しみで、私の残りの調教師生活を飾ってくれる馬だと思っています。少しでも多く勝利の喜びを分かち合いたいです。応援よろしくお願いします」

西園正都調教師のお話を伺っているところ、本当に期待感がありますね。アンデスヒエント、レイナデアルシーラはもちろん、皆様の愛馬たちが2025年も無事に活躍する事を祈っています。本年もよろしくお願申し上げます。(電話取材：2024年12月5日)

profile

競馬キャスター&ライター。現在、ラジオNIKKEI「中央競馬実況中継」に出演中。「週刊競馬ブック」や「JRA-VANスマホアプリ」にて連載を持つ。ライフワークは馬場取材で、2024年「馬場のすべて教えます2(主婦の友社刊)」を出版。JRAの競馬場の他、最近は地方競馬場の馬場取材も行っている。